

地域のつながり

四日市居場所ネットワーク通信



第18号

発行月:2026年2月 発行者:NPO 法人市民社会研究所 (委託者 四日市市)

羽津地区で自助団体学習会を開催

協力:羽津地区まちづくり推進協議会



全国ギャンブル依存症家族の会三重

三重言友会

地域で共に暮らす「知る」ことから「理解する」へ

自助団体とは、同じ問題を抱える人やその人を大切に思う家族らが自主的に集まり、似たような立場や経験を持つ多くの仲間と出会い、交流し、助け合う団体のことです。自助団体の活動や当事者のことが知られていないことも多く、「間違ったイメージ」を持たれることがあります。周知や理解が進んでいないことで、地域に当事者がいても孤独・孤立したままになってしまいます。

そこで、1/18(日)羽津地区まちづくり推進協議会協力のもと、全国ギャンブル依存症家族の会三重と吃音の当事者団体「三重言友会」に来ていただき学習会を開催しました。

両団体ともに、当事者自身による辛かった体験談を話してくれました。ギャンブル依存症は、本人の意思ではなく病気であること、相談先があること等、吃音は、社会に広く知ってもらうことで、吃音があっても自分らしく生きることを目指していける等、学習会参加者の方に「知ってもらい」「理解してもらい」ことができました。当事者は1人で悩まず仲間と話したり、相談することで、苦しみや辛さを軽減することができます。まわりに当事者の方がいたら、それぞれの団体へつないでほしいと思います。

また、両団体は、「お互いの団体を知ることができたことも良かった。」とおっしゃっており、このような学習会がこれからも必要だと感じました。



羽津地区で開催



全国ギャンブル依存症家族の会三重



三重言友会

全国ギャンブル依存症家族の会三重

「誰でもなる。誰でもなおる。」ご家族のギャンブル問題で悩んでいませんか？相談してください。ここには解決策があります。ギャンブル依存症は「病気」です。ギャンブル依存症者の周囲には、問題に巻き込まれ苦しんでいる家族がいます。家族の会では、ギャンブル依存症の正しい知識と、適切な行動を学ぶことで、ギャンブル依存症問題を解決することができます。

また、ギャンブル依存症の家族が抱える問題を広く知ってもらうことを目的として、啓発活動、情報提供などの活動を行っています。

【連絡先】TEL:090-9751-9597

【NPO 法人全国ギャンブル依存症家族の会ホームページ】<https://gdfam.org/>



ホームページ QR

三重言友会

(読み方：みえげんゆうかい)

三重言友会は、吃音の当事者団体です。吃音とは、話し言葉が滑らかに出不い発話障害のことです。三重言友会では、吃音に関する情報交換や勉強会、悩みを共有し分かち合うことで、「吃音があっても自分らしく生きること」を目指しています。

また、社会に広く知ってもらうための啓発活動を行っています。

【例会の開催日時】毎月基本 第3日曜日 13:30~15:30 ※変更になる場合あり。
詳しくはHPをご覧ください。

【例会場所】四日市市総合会館3階 社会適応訓練室

【年会費】年間2,000円(※20歳未満は年1,000円)

【ホームページ】<https://miegenyukai.jimdofree.com/>



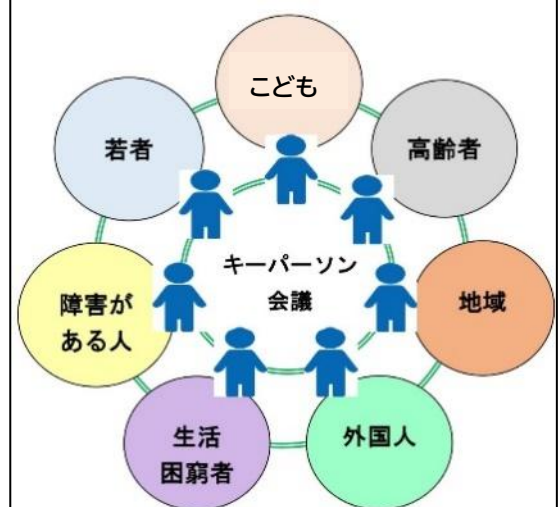
ホームページ QR

四日市居場所ネットワークとは

四日市市内には、こども食堂や高齢者サロン、学童保育所、認知症カフェなど、さまざまな福祉的居場所があります。こども、若者、高齢者、障害者、外国人、生活困窮者等のさまざまな分野の居場所がつながり、総合的な居場所ネットワークをつくっていきます。

居場所ネットワークができると、いろんな分野の居場所どうしの交流や、居場所を運営する人どうしが、すぐに困りごとを相談したり、情報共有できたりと、様々なメリットがあります。興味を持たれた方は問合せ先までご連絡ください。みんなで一緒につくりましょう！

四日市居場所ネットワークのイメージ



【問合せ先】※四日市居場所ネットワークに参加したい団体、事業所は、お気軽にご連絡ください

発行者：NPO 法人市民社会研究所（委託者：四日市市健康福祉部福祉総務課）

住 所：〒510-0086 四日市市諏訪栄町 3-4

電 話：059-355-5115 メール：ssk21ww@yahoo.co.jp ※電話は「伊勢おやき本舗」で出ます